

業況DIの現況判断は▲10、先行きは13p悪化の▲23を見込む ～依然として人手不足が課題～

【今回調査の結果概要】

- 業況DIの現況判断は▲10で、先行きは13ポイント（以下、p）悪化の▲23。
- 項目別では売上高DIの現況判断が▲22、営業利益DIは▲30となった。先行きは、売上高DIが9p悪化の▲31、営業利益DIは17p悪化の▲47。
- 労働力DIの現況判断は▲43、前回より4p上昇したが人手不足感が依然として強い状況となっている。

(注) DIについて

業況判断、売上及び利益の増減、設備、労働力、在庫の過不足などについて、以下の式により、各項目のDIを算出。

DI = (「良い」、「増加」、「上昇」、「過剰」とする回答企業の構成比) - (「悪い」、「減少」、「下落」、「不足」とする回答企業の構成比)

例) 業況が良いと回答した企業が15%、普通と回答した企業が64%、悪いと回答した企業が21%

⇒ 15（良いと回答） - 21（悪いと回答） で 業況判断DIは▲6（マイナス6）

【調査の対象・期間・方法等】

1. 調査対象企業	人吉市内会員事業所 284 事業所				
2. 調査時期	平成30年12月14日（金）～12月28日（月）				
3. 対象期間	平成30年10月～12月（平成30年度 第3四半期）				
4. 回答状況	89 事業所（回収率 31.3%）				

【回答企業数と構成比】

業種	企業数 (社)	構成比 (%)	業種	企業数 (社)	構成比 (%)
製造業	13	14.6	卸・小売業	30	33.7
建設業	17	19.1	飲食業	7	7.9
観光関連業	6	6.7	サービス業	16	18.0
全 体				89	100.0

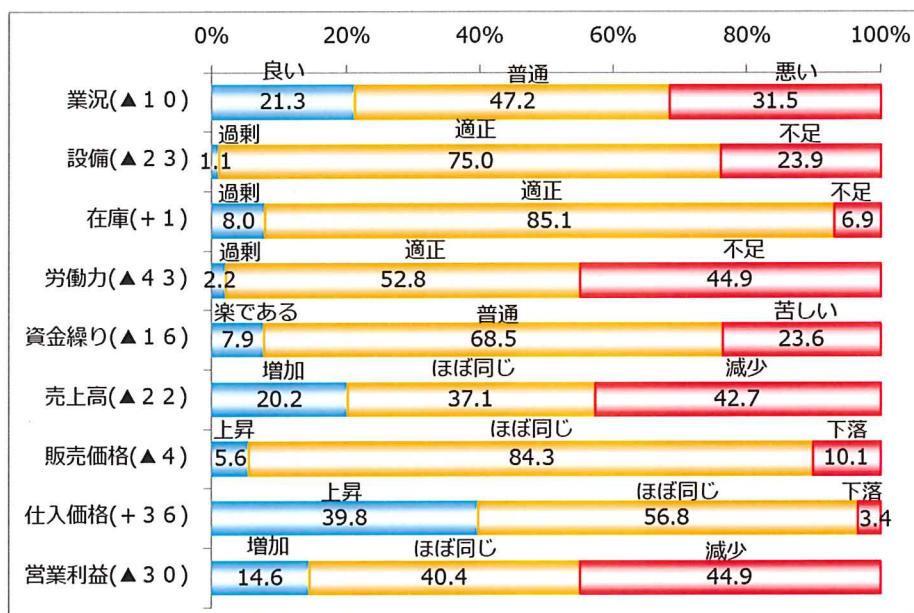
1. 概況

各項目の現況判断の回答結果は図表1のとおりである。

業況は「普通」という回答が47.2%で最も多く、「良い」が21.3%、「悪い」が31.5%となっている。業況D Iは▲10となっており、前回調査より6ポイント改善している。

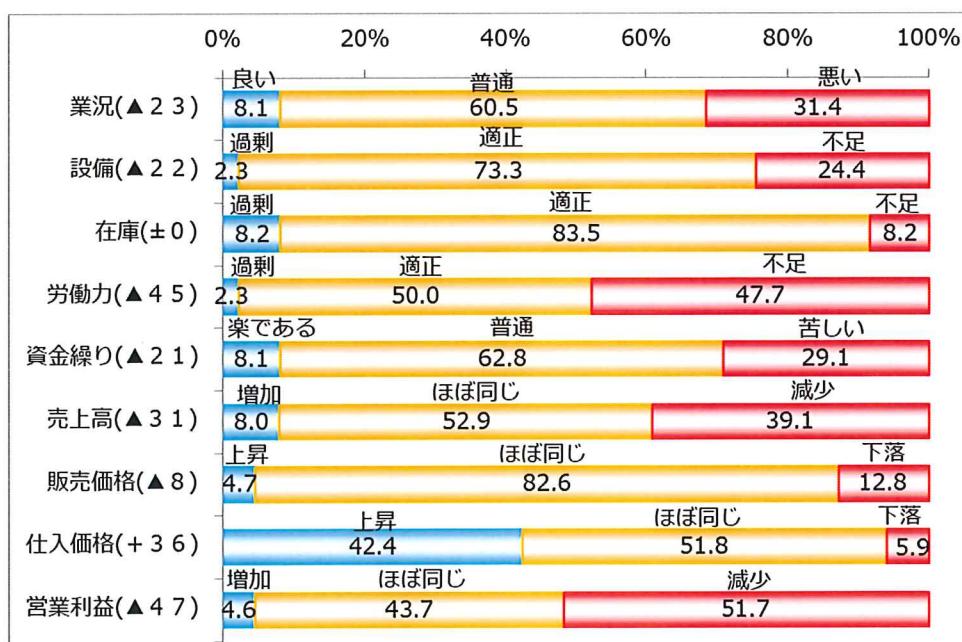
項目別にみると、「労働力」では「不足」という回答が約4割おり、人手不足感の強さが依然としてうかがえる。また仕入価格については、+36となっており、前回より7ポイント上昇し、さらに仕入価格が高騰しているのがうかがえる。

図表1 項目別の現況判断



※項目名の()内の数字はそれぞれの調査項目のD I

(参考) 項目別の先行き判断



2. 調査項目ごとの状況

(1) 業況D I

業況D Iの現況判断は▲10で、業種別にみると「飲食業」が+29で最も高く、以下、「建設業」(+24)となっており、ほとんどの業種で改善している。

先行きは13p悪化の▲23で、業種別では「製造業」で横ばい、残りすべての業種で悪化している。

図表2 業況D I

	平成30年 7~9月期 (前回調査)		平成30年 10~12月期 (今回調査)	前回調査比	平成31年 1~3月期 (先行き)	今回調査比
全体	▲16	—	▲10	↗	▲23	↘
製造業	▲33	—	▲31	↗	▲31	→
建設業	21	—	24	↗	6	↘
観光関連業	▲50	—	0	↗	▲50	↘
卸・小売業	▲19	—	▲43	↘	▲46	↘
飲食業	0	—	29	↗	▲29	↘
サービス業	▲21	—	13	↗	7	↘

(2) 売上高D I

売上高D Iの現況判断は▲22で、前回調査比4ポイント改善した。業種別にみると「サービス業」が+6で最も高く、「卸・小売業」以外の業種ではすべて改善している。

先行きは9p悪化し▲31となり、業種別では「製造業」「建設業」「卸・小売業」で改善し、残りの3業種「観光関連業」「飲食業」「サービス業」で悪化している。

図表3 売上高D I

	平成30年 7~9月期 (前回調査)		平成30年 10~12月期 (今回調査)	前回調査比	平成31年 1~3月期 (先行き)	今回調査比
全体	▲26	—	▲22	↗	▲31	↘
製造業	▲42	—	▲38	↗	▲23	↗
建設業	▲7	—	0	↗	6	↗
観光関連業	▲38	—	0	↗	▲50	↘
卸・小売業	▲37	—	▲47	↘	▲46	↗
飲食業	▲50	—	▲29	↗	▲43	↘
サービス業	0	—	6	↗	▲38	↘

(3) 営業利益D I

営業利益D I の現況判断は▲30で前回調査比2ポイントの悪化となった。業種別にみると「サービス業」の+13が最も高く、残りの5業種ではマイナスとなっている。先行きは17p悪化の▲47で、業種別では「製造業」で改善し、残りの5業種「建設業」「観光関連業」「卸・小売業」「飲食業」「サービス業」で悪化している。

図表4 営業利益D I

	平成30年 7~9月期 (前回調査)		平成30年 10~12月期 (今回調査)	前回調査比	平成31年 1~3月期 (先行き)	今回調査比
全体	▲28	—	▲30	↙	▲47	↙
製造業	▲50	—	▲46	↗	▲31	↗
建設業	▲14	—	▲18	↙	▲29	↙
観光関連業	0	—	▲17	↙	▲67	↙
卸・小売業	▲30	—	▲60	↙	▲64	↙
飲食業	▲17	—	▲14	↗	▲43	↙
サービス業	▲37	—	13	↗	▲44	↙

(4) 労働力D I

労働力D I の現況判断は▲43で、前回調査比4ポイントの上昇となったが、依然として人手不足感の強い状況が続いている。業種別にみると「飲食業」の▲71が最も人手不足感が強く、以下、「サービス業」(▲69)、「建設業」(▲47)と続いている。

先行き全体は2ポイント低下し▲45で、業種別では「卸・小売業」と「飲食業」で現況判断よりも人手不足感が強まっており、「製造業」「建設業」「観光関連業」「サービス業」で横ばいとなっている。

図表5 労働力D I

	平成30年 7~9月期 (前回調査)		平成30年 10~12月期 (今回調査)	前回調査比	平成31年 1~3月期 (先行き)	今回調査比
全体	▲47	—	▲43	↗	▲45	↙
製造業	▲9	—	▲15	↙	▲15	→
建設業	▲64	—	▲47	↗	▲47	→
観光関連業	▲71	—	▲33	↗	▲33	→
卸・小売業	▲41	—	▲33	↗	▲38	↙
飲食業	▲67	—	▲71	↙	▲86	↙
サービス業	▲50	—	▲69	↙	▲69	→

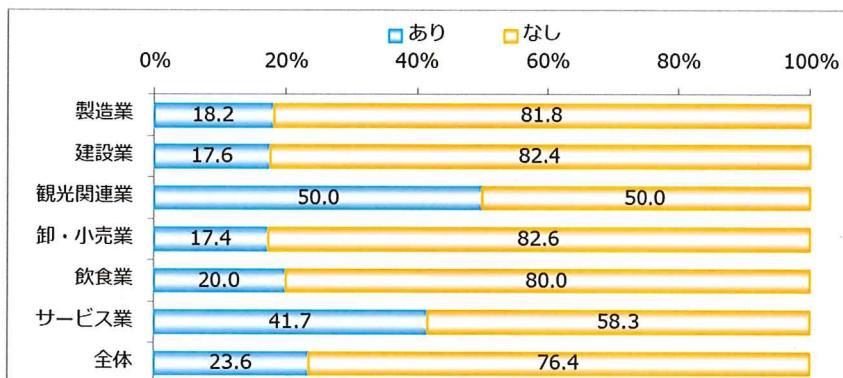
3. 地域経済や業界動向等に関する自由記述

コメント	業種
10月～12月にかけて思ったほど売上高が伸びなかった。しかし1月から3月期は仕事が受注できているので、売上高があると期待している。でも紙の仕入値上げが言われており、どの程度の値上がりなのか心配材料の一つである。	製造業
本年前期は天候不順等など営業にマイナスの事項が多かったと思います。秋になって特に土・日の天候に恵まれ売上げが伸びている。先の見通しは判断がつかない。	製造業
現時点では仕事量は充分であるが先行き不透明である。	建設業
今年度は年度前半の受注工事が例年より多い状態が続いているが、ほぼ終了。例年の年度末工事が受注できるか？先行きは不透明である。	建設業
前年度と比較すると工事量の減少に伴い利益も減少した。	建設業
労働力不足。定年制を70歳まで引き上げ対応しているが、若手労働者採用に苦戦を強いられている。	建設業
同業者との競争が激しい。2016年以来客がもとに戻らない。若い働き手が減少。	観光関連業
季節品の取り扱いをしているが、中々売上に繋がらない。価格の問題か。品揃えの問題か。大型店やネット事業にかなわない所がある。	卸・小売業
若者の活字離れ、読者の高齢化で、部数減になかなか歯止めがかからない。配達員の充足は現在できているが、人件費は上昇。	飲食業
消費税が上がると更に消費が冷え込むので、耐えきれない。	飲食業
人手不足がいよいよ深刻になっている。	飲食業
人手不足ではあるが、賃金・運賃・資材等の上昇により、景気の上昇は見込めないため、人員増より働き方を変える事で、人手不足を解消している状態。	飲食業
介護業界の人手不足は深刻で、ここ1～2年賃金UPを行っても不足状態は変わらず。今年3月に3つのデイサービスのうち1つを閉鎖して他事業所へ、スタッフを補充。収入は変わらず支出が増えた為、経営的には今後も厳しい。	サービス業

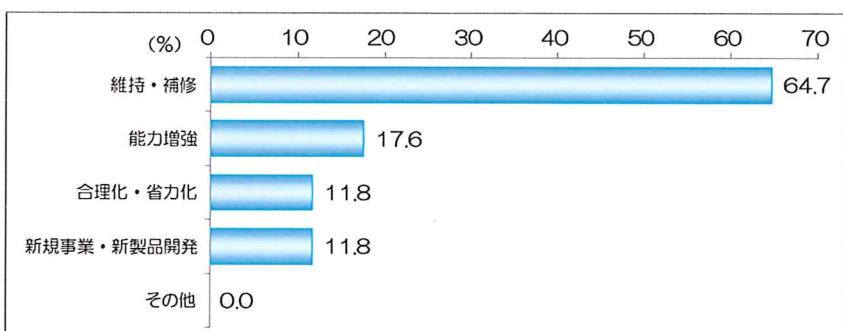
4. 特別テーマ「設備投資計画・実績について」

(1) 前年度（2017年度）実績について

○実績の有無

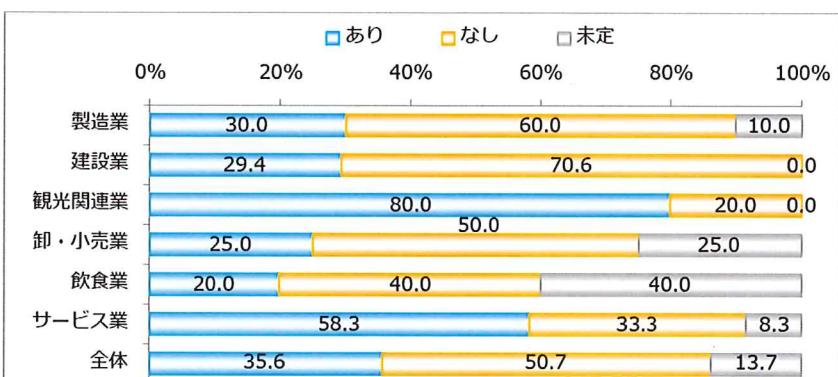


○設備投資の目的

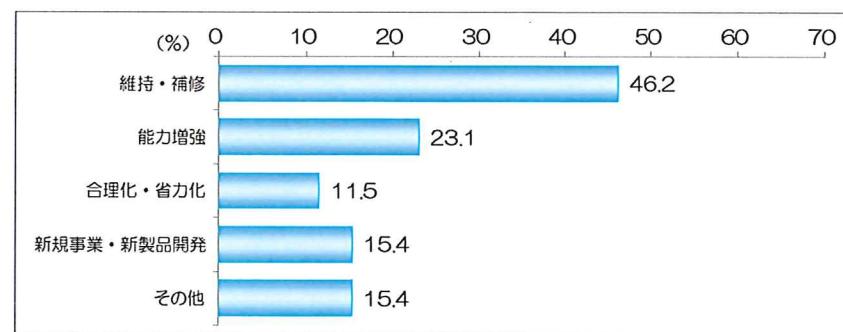


(2) 本年度（2018年度）実績について

○計画の有無

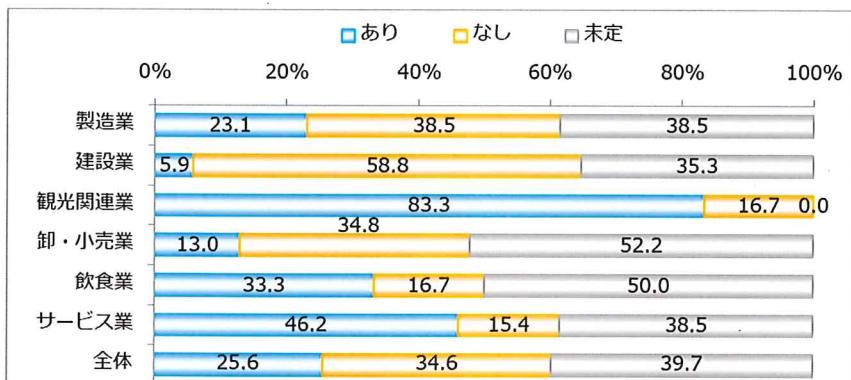


○設備投資の目的

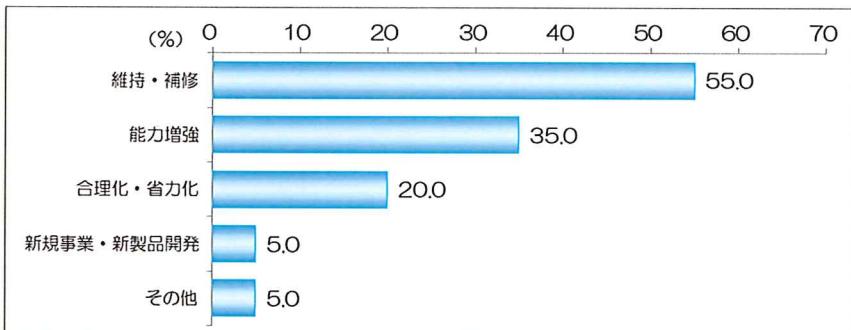


(3) 来年度（2019年度）計画について

○計画の有無



○設備投資の目的



(参考) 設備投資額について

	2017年度（実績）		2018年度（計画）		2019年度（計画）	
	件数	金額（万円）	件数	金額（万円）	件数	金額（万円）
製造業	2	1,200	5	3,900	4	2,100
建設業	3	4,100	5	4,200	2	4,000
観光関連業	2	3,800	4	2,730	5	5,450
卸・小売業	6	4,200	7	2,420	4	1,770
飲食業	-	-	2	300	2	1,050
サービス業	6	58,777	10	114,520	7	61,500
合計	19	72,077	33	128,070	24	75,870